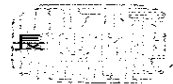


温泉の成分・禁忌症・適応症

成 分						成 分	
① 源泉名	長湯温泉「かじかの湯」					その他微量成分等（飲用に係る成分）	
② 泉質	マグネシウム・ナトリウム・カルシウム－炭酸水素塩泉					方 解 離 成 分	ミリグラム
③ 泉温	源泉 46.6℃ 使用位置 ℃					ナトリウム	0.001未満
④ 成分表（1kg中の組成及び分量）						カルシウム	0.003
陽イオン表						マグネシウム	0.0005未満
		ミリグラム	ミリバル	ミリバル%		硫酸根	0.01未満
リチウムイオン		0.7	0.10	0.18		銅イオン	0.05未満
ナトリウムイオン		402.0	17.49	30.76		亜鉛イオン	0.3
カリウムイオン		82.0	2.10	3.69		遊離炭酸	705
アンモニウムイオン		2.9	0.16	0.28			
マグネシウムイオン		304.0	25.01	43.99			
カルシウムイオン		236.0	11.78	20.72			
ストロンチウムイオン		1.2	0.03	0.05			
マンガンイオン		0.5	0.02	0.04			
鉄（Ⅱ）イオン		3.0	0.11	0.19			
鉄（Ⅲ）イオン		0.9	0.05	0.09			
亜鉛イオン		0.2	0.01	0.02			
計		1033.4	56.86	100.00			
陰イオン表							
		ミリグラム	ミリバル	ミリバル%			
フッ化物イオン		0.3	0.02	0.04			
塩化物イオン		187.0	5.27	9.65			
硫酸イオン		330.0	6.87	12.58			
炭酸水素イオン		2590.0	42.45	77.73			
計		3107.3	54.61	100.00			
遊離成分表							
		ミリグラム					
非 解 離 成 分		230.0					
メタケイ酸		6.1					
メタホウ酸		0.0					
メタ亜硫酸		0.0					
シリケート		0.0					
計		236.1					
溶解ガス成分		705.0					
遊離炭酸		705.0					
遊離硫酸		0.0					
計		705.0					
遊離成分表							
		ミリグラム					
メタケイ酸		230.0					
メタホウ酸		6.1					
メタ亜硫酸		0.0					
シリケート		0.0					
計		236.1					
溶解ガス成分		705.0					
遊離炭酸		705.0					
遊離硫酸		0.0					
計		705.0					
分析年月日	平成19年3月12日					大分県竹田保健所長 	
分析機関	大分県第3号 大分県薬剤師会						

- ### 禁忌症、適応症及び注意事項
- ① 飲用禁忌症
特になし
 - ② 飲用適応症
慢性消化器病、糖尿病、痛風、肝臓病
 - ③ 飲用上の注意
 - (1) 飲泉療養に際しては、温泉について専門的知識を有する医師の指導を受けることが望ましい。
 - (2) 温泉湧出口の新鮮なものを飲用すること。
 - (3) 食前30分～1時間又は空腹時に飲用すること。
（夕食後から就寝前の飲用はなるべく避ける）
 - (4) 強塩泉、酸性泉、含アルミニウム泉及び含鉄泉はその泉質と濃度によって減量し、又は希釈して飲用すること。
 - (5) 含鉄泉、放射能泉及びヒ素又はヨウ素を含有する温泉は食後飲用する。含鉄泉飲用の直後には、茶、コーヒーなどを飲まないこと。
 - (6) 飲用許容量
大人（16才以上の者）：温泉飲用の1回量は、一般に100～200ml程度とし、その1日量はおおむね1000mlまでが適当です。
小人（15才以下の者）：
15才から8才まで
大人を1とした場合の2分の1量
7才から5才まで
大人を1とした場合の3分の1量
4才から3才まで
大人を1とした場合の6分の1量
2才以下
大人を1とした場合の10分の1量

禁忌症・適応症決定年月日 平成19年5月1日

決定者 **大分県竹田保健所長**